

平成27年度

病気や障害があっても住み慣れた地域で その人らしく安心して暮らせるようにするために



このリーフレットは、平成26年度にそれぞれ具体に取り組んだことをまとめるとともに平成27年度に住民の皆さまとともに協働して行う行動計画をまとめたものです。



日本一の健康長寿県構想
嶺北地域推進協議会のようす

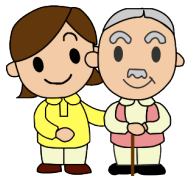
...

この認知症に重点をおいた地域包括ケアの推進（嶺北地域アクションプラン）は、下記の推進協議会メンバーが協力して作成しました。

ぜひ、各団体の関係者の皆さまや地域住民の皆さまにご一読いただいて、アクションプランの取り組みをご理解いただき、病気や障害があっても、住み慣れた地域でその人らしく安心して暮らすことのできる地域づくりに役立てていただきたいと思います。なお、このアクションプランは、推進協議会において、毎年進行管理し改訂することとしています。

日本一の健康長寿県構想嶺北地域推進協議会メンバー一同

平成27年4月
高知県中央東福祉保健所



日本一の健康長寿県構想嶺北地域推進協議会メンバーの団体役職名

土佐長岡郡医師会副会長、公立医療機関代表、高知県看護協会嶺北地区代表、高知県薬剤師会嶺北地区代表、嶺北地区社会福祉協議会代表、嶺北地区民生委員児童委員代表、嶺北地区介護施設代表、あったかふれあいセンター受託機関代表、中央東ブロック介護支援専門員連絡協議会（嶺北地区）代表、地域のボランティア代表、嶺北の地域リハを考える会代表、本山町代表、大豊町代表、土佐町代表、大川村代表

このリーフレットに関するご意見やお問い合わせ先 高知県中央東福祉保健所 地域支援室
〒782-0016 高知県香美市土佐山田町山田1128-1
TEL : 0887-53-3171 (代表) 0887-53-0298 (直通) FAX : 0887-52-4561
E-mail : 130112@ken.pref.kochi.lg.jp

医療・介護・福祉の連携の推進

認知症の早期発見・早期対応に向けた在宅ケアの連携の仕組みづくり
在宅ケアを支えるための入院・入所施設との連携の仕組みづくり



早明浦病院

認知症介護実践者研修や認知症介護リーダー研修に職員を積極的に参加させ、受講者の復命研修や職場での実践・指導により職員のレベルアップを図りました。
在宅生活がスムーズに行えるように家庭訪問を行うとともに、多職種でカンファレンスを積極的に実施し、本人、家族が安心して在宅生活に移行できるようケアプランに反映、また、サポートが円滑に行えるよう取り組みました。



高知県薬剤師会 (嶺北地区)

知識を深めるための研修会に積極的に参加しました。
悩んでいる人に気付き声をかけ話を聞き、必要ならば情報提供し、「薬剤師不要論」にならないよう、地域が求める薬剤師を追究してきました。



大豊町

医師会・町内医療機関・介護事業所の協力を得て、認知症の講演会等を実施し、事業を通じて多職種連携を行いました。
在宅歯科指導の必要なケースがあり、歯科医師会の在宅歯科連携室を通じ、在宅訪問歯科診療につなげました。

本山町社会福祉協議会

社協内事業者間の連携に努めました。
地域ケア会議に関係職員が参加しました。

本山町

地域ケア会議の定期的な実施、特に病院での事例をとりあげ、多職種で情報共有を図りました。
MSWとの連絡会を定期的に行い、入退院の状況を情報共有、また、入院時または受診時からなんらかの支援が必要と思われる住民に対し関わりを持っていくよう努めました。



土佐町社会福祉協議会

あじさいネットワーク会議やプロジェクト講座を実施しました。

土佐町

フィールド医学事業に協力いただいている医師とフィールド医学健診・健康長寿問診票の結果に基づいたフォローが必要な方の情報共有を図り、必要な場合には、医師による家庭訪問を依頼しました。
事例に応じてケアマネ連絡用紙や電話での連絡を取り合い、入退院時に医療機関(SWや病棟看護師長)と連携しました。

大川村・大川村社会福祉協議会

ケア会議にて個人のケースについて、各関係機関、認知症の方へどのような関わり・支援が必要か等具体的に共有できてきました。



地域が一体となった看護・介護職員の確保対策の推進



早明浦病院

病院や施設の見学、インターンシップの受け入れ等を積極的に行い、地域に残る若者や移住者の確保に努めました。
嶺北就職相談会をはじめ複数の面談会に参加し、看・介護職員の確保に努め、採用にまでつなげることができました。



高知県看護協会 (嶺北地区)

個々の施設の可能な範囲で研修をオープン化しました。
病院や介護施設等の実践現場での見学や体験を通じて看護に関心を持ってもらう、多職種との交流を図り医療や看護について考えるきっかけづくりとして、ふれあい看護体験を実施しました。

嶺北中央病院

嶺北高校、看護学校に訪問し、本山町奨学金制度の説明や、介護福祉士の看護学校受験の支援を行いました。
当院の常勤介護福祉士の看護学校27年度入学が決定しました。



本山町社会福祉協議会

嶺北地域人材確保育成検討会へ参加しました。

本山町

県立大学の先生方との関係を強化し、学生・ゼミ生の視察、インターンシップ希望者の受け入れを行いました。



大豊町

講演会を企画し、事業所等に参加呼びかけをしました。

嶺北地区介護施設

バスツアーによる合同面接会の企画、れいほく田舎ぐらしネットワークへの求人情報の提供を行う等、積極的に人材確保に取り組み、面接会で13名と面談、その結果介護職1名の採用に至りました。



地域の見守りや支え合いの推進

地域で認知症を理解した人が増え、支える仕組み



嶺北中央病院

地域包括支援センターと共同で、商工会議所、郵便局、営林署にて認知症講演会を開催しました。

高知県薬剤師会 (嶺北地区)

薬局、薬剤師が視認能力や支援力を発揮し、認知症の予防から専門職へのつなぎ等、地域薬剤師として「役に立つ」存在になれるよう努めました。

嶺北地区介護施設

土佐町社会福祉協議会が実施する認知症の方を支えるプロジェクト講座に毎年参加しています。
キャラバン・メイト養成講座へ1名が参加しました。



本山町

町内の事業所等で認知症サポーター養成講座を実施しました。
「介護者家族の集い」への協力をしました。
地域見守りネットワーク体制づくりや会議への参加・協力を行っています。

大豊町社会福祉協議会

医療情報管理キットを利用した地域での見守り体制構築に向け、整備を行っています。
あったかふれあいセンター事業で積極的訪問活動をする等、見守り体制の強化を図りました。

大豊町

認知症サポーター養成講座を開催し103名の方を養成することができました。
家族会は、1回/2ヶ月開催しています。



土佐町社会福祉協議会

包括支援センターと連携し、認知症の方の家族との座談会を開催しました。
認知症サポーター養成講座、老人クラブと連携した歌声喫茶での認知症学習会等、各種講座や会を実施しました。中でもJAとさいほく職員の研修などキャラバン・メイトによる地域講座を各地で行いました。

土佐町

日常的な民生委員との情報交換・共有や、社協ネットワーク名簿に基づく民生委員との個別相談の実施、あったかふれあいセンター職員との訪問ケースについての情報交換等、日頃から情報共有し早期発見につながるよう取り組んでいます。



大川村・大川村社会福祉協議会

昨年に続き、認知症出前相談を開催し30名が参加しました。参加の声かけを部落長、民生委員、介護保険事業計画策定委員としたことで、男性の方の参加者が増えました。
キャラバン・メイト養成講座へ3名が参加しました。



認知症の方を支援する行政、専門職と住民の連携

嶺北中央病院

2ヶ月に1回地域包括ケア会議開催しています。

嶺北地区介護施設

市民成年後見人として活動するため、市民後見人養成講座を受講する等人材育成に取り組んでいます。

本山町社会福祉協議会

民生委員児童委員協議会定例会において、行政との連携による研修会の開催及び参加呼びかけを行いました。



本山町

病院職員と連携をとり、認知症サポーター養成講座を行っています。
民生委員定例会へ定期的に参加し、認知症支援についての継続した呼びかけや、民生委員の地域づくりのための勉強会への参加、協力を行っています。

大豊町社会福祉協議会

民生委員を中心に複数回研修を開催しました。
単位老人クラブでの啓発活動を実施中です。

大豊町

月1回の事例検討会を継続実施。必要に応じ医療機関の職員にも参加していただくようしています。
困難事例への多職種多機関を交えた対応を行っています。

土佐町社会福祉協議会

民生委員児童委員協議会定例会での事例検討会や、福祉推進員・民生委員の合同研修を実施しました。
あったかふれあいセンター等での情報を職員間で共有し包括等につなげたり、あじさいネットへの情報提供を行う等、連携に取り組んでいます。

土佐町

居宅介護支援事業所とのケース検討を実施しました。
認知症プロジェクト講座において、事例検討会を実施し、多職種連携の重要性について認識を深めました。



地域の連携



キャラバン・メイト養成講座



医療・介護・福祉の連携の推進

早明浦病院

- ・認知症理解を深めるため、研修会等へ積極的に参加し、また、家族や地域住民の方へ講演会を開催する等、啓発活動を行います。
- ・早期発見に向けた民生委員等との連携、また、退院、退所前には多職種でカンファレンス・家庭訪問を実施する等、医療機関や老健施設、居宅サービス、家族等とも連携し、少しでも長く在宅生活が送れるよう支援していきます。

嶺北中央病院

- ・本山町の各地区にて講演会を開催します。
- ・保健師、MSWIによる家族ニーズの把握、在宅支援を進めます。

高知県薬剤師会（嶺北地区）

- ・気づきノートを活用し、困りごとにより心強くなった地域のネットワークで支えています。
- ・「ずっとそこにいる、顔見知りの薬剤師」として、講演会や相談会に出向いていけるよう取り組みます。

高知県看護協会（嶺北地区）

- ・認知症応用編等（現場からのQ&Aも含めて）の研修会を利用していきます。
- ・ふれあい看護体験やインターシップ等の受け入れを行い、人材確保に努めます。
- ・就職説明や嶺北就職相談会へ積極的に参加していきます。
- ・嶺北地域の中中学生への出前講座を行います。

嶺北地区介護施設

- ・合同面接会を実施し人材確保に努めます。
- ・地域の小中高等学校と連携した長期的視点に立った人材養成の方法を検討していきます。

中央東ブロック介護支援 専門員連絡協議会（嶺北地区）

嶺北地区連絡協議会を開催し、かかりつけ医とケアマネジャー及び入院入所施設との連絡・連携の状況について確認し、仕組みづくりについて検討を進めます。

本山町

- ・多職種の参加する地域ケア会議を定期開催することで、個別ケースの情報共有を図ります。
- ・かかりつけ医とケアマネジャー等が互いに連絡を取りやすいツール等を考えていきます。

大豊町

- ・認知症ケアバス作成し広報への掲載や冊子を作成し周知を図ります。
- ・本山町、大豊町合同で介護職員初任者研修を行います。

大豊町社会福祉協議会

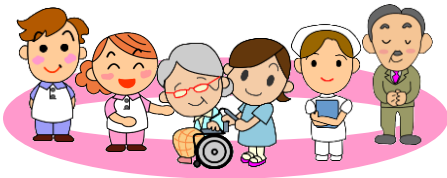
- ・医療機関、施設等からのカンファレンスへの出席はもちろんのこと、社協からも積極的に情報提供をお願いしていきます。
- ・勉強会、研修会へ積極的に参加し、職員間で内容を共有していきます。

土佐町

- ・地域ケア会議の実施を具体的に進めます。
- ・個別支援についてフィールド医学事業（健康長寿の問診票、ご長寿健診）等での情報も共有し、早期発見・早期対応に努めます。

大川村・大川村社会福祉協議会

- ・ケア会議を継続し、共通課題の抽出、検討を進めます。
- ・村内での一時的受け入れサービス等を検討します。
- ・各機関との協議の場を継続して設け、社協との協議においては、介護保険との関連から、今後の事業内容等を検討していきます。



地域の見守りや支え合いの推進

嶺北中央病院

- ・本山町内各地区で講演会を開催します。
- ・地域包括ケア会議に積極的に参加していきます。

高知県薬剤師会（嶺北地区）

民生委員等にも薬剤師の活動が必要と思ってもらえるよう、心の健康にも気配りし見守り活動を行っていきます。

嶺北地区介護施設

- ・認知症サポーター養成講座への講師派遣の協力をします。
- ・キャラバン・メイト養成講座を受講し、講師の出来るスタッフを複数養成していきます。

中央東ブロック介護支援 専門員連絡協議会（嶺北地区）

認知症高齢者の支援について、状況や課題、困りごと等について話し合う機会を設けます。

本山町社会福祉協議会

地域見守りネットワーク会議にて、地域の見守り活動等について情報交換を行い、引き続き地域の見守り強化に努めます。

本山町

- ・町立病院、社協、民生委員など各関係機関と定期的な情報共有ができる場づくりを行い、認知症の早期発見、早期診断につなげていきます。
- ・認知症サポーター養成講座を実施します。
- ・基本チェックリストに町独自の項目を作成し、認知症も含めた疾病の早期発見につとめ、予防事業に取り組みます。

大豊町社会福祉協議会

- ・各種関係団体と協働した啓発活動を継続します。
- ・あつたかふれあいセンターでの啓発活動の強化及び見守り体制（訪問活動）を継続して行います。
- ・民生委員を中心とした地域での見守り体制（医療情報キット）を充実させていきます。

大豊町

- ・サポーター100人／年養成を目指し、認知症サポーター養成講座を開催します。
- ・認知症ケアバス作成の過程を通じて、住民・行政・医療・介護の各々の役割と連携を確認していきます。

土佐町

- ・家族支援のための家族会を継続するとともに、より発展的にできるよう検討していきます。
- ・あじさいネットワークの活用により、地域での見守りを強化していきます。
- ・民生委員との情報共有及びあつたかふれあいセンター職員との訪問ケース会等により、早期把握に努めます。

土佐町社会福祉協議会

- ・旧小学校区における座談会を開催し、認知症の方の地域支援の状況等についてヒアリングを実施します。
- ・中学校福祉教育の一環として認知症サポーター養成講座を実施します。
- ・老人クラブと連携し、認知症の方の歌声喫茶等集いの場の利用を進めることにより、地域での居場所づくりや支え合いを図ります。

大川村・大川村社会福祉協議会

- ・ケア会議にて各専門分野をいかせる役割分担をおこない、認知症家族へ積極的に対応していきます。
- ・認知症サポーターの養成を行い、認知症の知識向上・普及啓発に努めます。

